

新入社員から就職活動中のみなさまへ

2018年6月

4月に入社した新入社員も2ヶ月間の研修を終えて、配属が決まりました。そこで就職活動中のみなさまに向けて、それぞれ今の心境を語ってもらいました。 **【採用担当／篠直孝】**

ものづくりの根幹である工場の設計に関わりたいと思い、プラントエンジニアリング業界を志望しました。そこで説明会や面接では、手がけているプラントについて伺い、自分が理想とする働き方を考えながら、それができる企業を探しました。MECのエンジニアはお客様との打ち合わせから、設計、調達、建設まで、全ての段階に関わります。責任が重い分、やりがいのある働き方であると感じました。また、自分が手がけるプラントで、多くの人から愛される食品が製造されることが、仕事のモチベーションに繋がるように感じ、入社を決めました。これからプラント技術部で食品工場の製造ラインの設計や建設に携わるにあたり勉強することや、慣れない土地に行くこともありますが、皆様から信頼されるエンジニアになるべく精進します。

入社前は、初めての一人暮らしや女性社員の少なさに不安もありましたが、今はそれ以上に憧れていた仕事ができることがとても楽しみです。皆さんもやりたい仕事ができるよう、悔いの残らない就職活動をしてください。

【プラント技術部配属】大阪府立大学 工学研究科 物質・化学系専攻

私は4年次に進学から切り替えて就活を始めたため、自分が進みたい業界のイメージが固まっていななど周囲と比べて何歩も出遅れていました。そこでまずキャリアセンターで自分がやりたいと思う分野を明確にしました。化学を中心に企業を探していると、プラントエンジニアリングという業界を見つけました。その中でMECを選んだ理由は、プラント建設だけでなく排水処理や制御システムまで幅広い分野を扱っていたからです。また社員同士の距離が近いことを強く感じました。人数こそ少ないですが明るい方ばかりで、年齢の分け隔てなく接してもらっています。

専攻を仕事にしようと思っている方も、全く異なる業界に進もうと考えている方も、前進することを恐れずにチャレンジしてみてください。

【システムコントロール部配属】東京理科大学 理学部化学科

就職活動は、「就活生に対して誠実に選考活動を行ってくださる空気のいい会社」を見つけることを目指しました。ネットで知る情報だけに頼らず、実際にその会社の説明会に参加し自分自身が感じたことを大事にしながら企業を選び、選考に臨んでいました。MECは、森永乳業の子会社として、中小企業ながら経営基盤がしっかりしており、大企業の「企業としての強さ」を持ちながら、業務への取り組みには中小企業の「臨機応変さ」があります。その点に魅力を感じ、入社を決めました。入社前には、少々厳しく、体力的・精神的にもつらい仕事だと思っていましたが、入社後、社内の規定や制度の手厚さを知り、また上司・先輩方が親身になってサポートをしてくださったため、杞憂だったと感じました。

就職活動は確かに厳しいのですが、自分の全力を発揮しきることが、自分の納得できる進路に向かう近道だと思います。頑張ってください。

【環境技術部配属】芝浦工業大学 工学部機械機能工学科